

職員を募集します 保健師(正職員)

- 職種・募集人数＝保健師・2人
- 受験資格＝次のすべてに該当する方◆昭和48年4月2日以降生まれの方◆保健師免許証を有する(見込み)方
- 申込期間＝1月5日(月)～19日(月)まで ※郵便は必着
- 申込方法＝申込用紙は総務課で交付。郵便で請求する場合は封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記した上、120円切手を張った返信用封筒(A4版)を同封してください
- 試験日時・場所＝◆1次試験…平成21年1月31日(土)受付時間8時30分～、試験開始9時～市役所3階大会議室◆2次試験…1次試験合格者に通知
- 試験内容＝◆1次試験…専門試験、作文試験◆2次試験…人物試験(個別面接)、身体検査

申し込み・問い合わせ

総務課

〒028-8030 久慈市川崎町1-1

☎52-2112

看護師(嘱託職員)

- 職種＝看護師(非常勤嘱託職員)
- 募集人数・所属＝◆元気の泉訪問看護ステーション1人(訪問看護)◆元気の泉ヘルパーステーション1人(訪問入浴・介護)
- 受験資格＝次のすべてに該当する心身ともに健全で老人福祉等に理解と熱意を有する方◆昭和34年4月2日以降生まれの方◆看護師資格を有する方◆普通自動車運転免許を有する方
- 申込期間＝1月14日(水)～29日(木)まで ※当日消印有効
- 申込方法＝申込用紙は元気の泉訪問看護ステーションで交付。郵便で請求する場合は封筒の表に「非常勤職員試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記した上、120円切手を張った返信用封筒を同封してください
- 試験日時・場所＝申し込み取りまとめ後、本人に通知します

申し込み・問い合わせ

元気の泉訪問看護ステーション

〒028-0014 久慈市旭町8-100-1

☎61-1553

市は震災に強い安全で安心なまちづくりを進めるため木造住宅の耐震診断を行っています。耐震診断は岩手県が認定する耐震診断士が行います。通常の診断費用は3万円ですがその9割を市が負担するため3000円で診断を受けることができます。この機会に診断を受けてみませんか。問い合わせ・申し込みは建築住宅課(☎52-2120)へ。

■対象住宅 市内の木造住宅
 ◆次のすべてに該当する住宅
 ◆昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て住宅
 ◆増改築をしていない住宅
 ◆在来軸組工法で建築された

た木造2階建て以下の住宅
 ◆過去に耐震診断を受けていない
 ■対象者 以下のすべてに該当する方◆市内に対象住宅を所有している方◆市税等を滞納していない方
 ■診断費用 3000円(税込) ※調査時に耐震診断士にお支払いください
 ■募集件数 50件
 ■申込期限 1月30日(金)まで(定数になり次第締め切ります)
 ■必要書類 申込書、建設年度の確認できる書類(建築確認通知書、検査済証、建設時の契約書など)

耐震診断の締め切り間近

保育所の入所申し込みを受け付けます

平成21年4月1日から保育所入所を希望する方は次により申し込みください。入所申込書などの書類と入所案内は各保育所と市役所1階の社会福祉課子育て支援担当(☎52-2169)の窓口にあります。

受付期間	1月7日(水)～23日(金)まで
申込場所	入所第1希望の保育所(市外保育所の入所を希望する場合は社会福祉課子育て支援担当)
必要書類	入所申込書、その他必要書類

平成21年度から新たに認可保育所に入所を希望する方を対象に次のとおり入所面接を行います。

面接日時	2月2日(月)～6日(金)9時～16時
面接場所	社会福祉課子育て支援担当(市役所1階)

保育所は子育てを支援する最も身近な施設です。児童の保護者や同居の親族が働いていたり病気のため児童を保育できないとき保護者に代わって児童を保育します。保育所の情報は市ホームページに掲載しています。より詳しい情報を知りたい場合は、気軽に子育て支援担当までご相談ください。

コミュニティ助成事業・宝くじで地域を整備!

(財)自治総合センター(吉田弘正理事長)が実施するコミュニティ助成事業により田子内町内会(田子内一郎会長)が除雪機1台を整備。地域での迅速な除雪活動に役立てられます。

同事業は地域住民の行う地域活動を推進するためのもので宝くじの普及広報費用が財源となっています。



整備した除雪機



久慈広域行政研究会で今後検討していく内容

- 企業支援制度の統一＝企業誘致の活性化のため統一して導入することが可能な制度を検討します
- 公共施設の共同利用＝体育館や図書館などの施設をお互いに利用しやすくするよう検討します
- 観光振興＝4市町村で協力した観光客誘致の方法や仕組みを検討します

サービス向上目指して協議

管内4市町村で久慈広域行政研究会を設立

12月9日、久慈管内4市町村の住民サービス向上を目指す久慈広域行政研究会が設立しました。

同会の設立は野田村の小田祐士村長が呼び掛けたもの。管内の市町村長が野田村役場に集まり、全員一致で同会の設立を決定しました。

代表に選出された小田村長は「研究会により、さまざまな分野で利便性、福祉の向上が図られると期待する。住民サービス向上のために取り組みたい」とあいさつ。山内隆文市長は久慈・二戸・八戸3圏域の交流事業を紹介しながら広域で取り組む大きな可能性を述べるなど、初回から積極的に意見が交わされました。同会は年4回程度開催予定。当面は上記枠内の3つの内容について検討を進めます。

What's New! 新たに設置されました!

情報発信はまち中から 情報掲示板「琥珀の窓」



12月4日、十八日町の書店「一誠堂」の窓に琥珀の採掘場所や歴史などが掲載された情報掲示板「琥珀の窓」が登場しました。「窓」はくんのこほっば愛好会(黒沼忠雄会長)が設置したもので今回が3カ所目。同会の会員や琥珀親善大使ら約15人が見守る中、情報満載の窓がお披露目されました。

黒沼会長は「これをきっかけに小久慈焼や鉄などさまざまな窓が増えていけば」とまち中からの情報発信に期待を込めていました。

夜も障がい者を支援します 「ちあふるスペースよかよか」



夜型デイサービスを行う「ちあふるスペースよかよか」は12月1日、開設。「よかよか」は障がい者の自立支援事業を展開する修倫会(田表一夫理事長)が「障がい者が仕事以外でも外で社会や地域と触れ合えるように」と設置。平日16時30分～20時30分までの営業で体育館や公民館なども活用し、運動や物づくり活動を行います。体験利用なども受け付け中。詳しくは、「よかよか(☎66-8585)」に問い合わせください。

100歳おめでとうございます

中川チヨさん(宇部町)



家族らが中川さん(中)を囲んでお祝いの記念写真

11月25日、中川チヨさん(宇部町)が100歳を迎え、山内隆文市長から長寿祝い(贈呈されました。お祝いに駆け付けた家族らに囲まれて中川さんは「一生懸命働いたのが良かった。皆に祝ってもらい元気が出た」と笑顔。長女の中村禮子さんは「母は戦争で亡くなった父の役割も果たそうと頑張ってくれた」と改めて感謝していました。

人と話すことが大好きという中川さん。この日も家族に囲まれおしゃべりを楽しんでいました。

小原キミさん(柏崎)



長寿祝いを贈呈されニコリとほほえむ小原さん

小原キミさん(柏崎)が11月27日、100歳を迎えました。山内隆文市長から長寿祝いを贈呈され「新しく1歳になったような気分。困難に負けない前向きな気持ちを持ち続けたのが良かった」と笑顔を見せる小原さん。妹の艶子さん「気持ちが大きく本当に良い姉。まだまだ長生きしてもらいたい」とうれしそうに話していました。

久慈幼稚園で子どもたちを教えていた小原さん姉妹。今も一緒に教会に通うなど、元気に毎日の生活を楽しんでいます。